



NHKから国民を守る党

たちばな

たかし

立花孝志

不可解なテレビのダブスタ

知事や議員のパワハラと言えば、「今すぐ火をつけて燃やしてこい！」と怒号を上げた泉房穂元明石市長や、「違うだろー！このハゲー！」と怒鳴りつけながら運転手に手を挙げた豊田真由子元衆議院議員が思い浮かぶのではないだろうか。

何か月にも及ぶ調査をしても未だパワハラが認められないさいとう元彦知事は非難し続けるのに、なぜテレビは確実にパワハラをしていた泉房穂元明石市長や豊田真由子元衆議院議員をテレビに出演させるのでしょうか。

真実を隠し続けるテレビ

NHK集金人が夜中にチャイムを鳴らしたり、玄関ドアの前で大声をあげたり、契約するまで帰らないといった、犯罪まがいの行為を繰り返していたことは皆様の記憶にも新しいと思います。

我々NHKから国民を守る党(略称:NHK党)の活動によって悪質なNHK集金人はいなくなりましたが、テレビはこのような事実を報道しませんでした。ジャーニー喜多川氏による性加害の事実も、テレビは知っていたながら二十年以上にも亘って隠し続け、ジャーニーズのタレントを番組に起用し続けてきたのです。

だから私はNHKにお金を支払う人はバカだと思えます

テレビは国民を洗脳する装置であり、核兵器に勝る武器です。テレビは嘘は言いませんが、国民が知るべき真実を隠します。

テレビは立花孝志がNHK職員時代にNHKの不正経理を内部告発したことも隠し続けています。

兵庫県の自殺した元県民局長が兵庫県庁職員と不倫をしていたこともテレビは報道しません。人事権を持つていた元県民局長と不倫した女性職員が出世した可能性がある、という構図はフジテレビの「女性上納問題」と同じなのに、なぜ報道しないのでしょうか。

百条委員会の秘密会で奥谷委員長が片山副知事の証言を遮ったことも、その後の囲み取材で記者たちが片山副知事の発言を遮ったというおかしな状況も報道されません。そのおかしな状況を広く県民に知らせるために正義の内部告発をした増山誠県議は、維新の会から処分されました。

正義の内部告発者である立花孝志は、内部告発の制度を悪用した人が守られ、正義の内部告発をした人が処分されていることに憤りを感じています。テレビや新聞といったオルドメディアは国民の知る権利を無視しています。そんなオルドメディアの筆頭であるNHKにお金を支払っている人はバカだと思います。NHKにお金を支払わない国民を増やして、NHKをぶっ壊す！

兵庫県民の民意は示されたはずなのに…

いまだに続く「さいとうイジメ」

元彦知事

